平成２９年６月定例月議会一般質問一覧表

発言順序	氏　　名	質問方式	件　　名
個人 1	6 番 蟹井　智行 議員	一括	1. 豊明市子ども食堂開設に向けた準備等について 2. 豊明市の教育に関する諸課題について
個人 2	13 番 早川　直彦 議員	一括	1. 豊明市における地震・防災対策について問う 2. ふるさと納税の課題と新たな取り組みへの考えを問う
個人 3	9 番 ふじえ真理子議員	一問 一答	1. 色覚検査の実施状況と今後の対応は 2. 防犯カメラ設置補助及び運用について 3. 具体的な使途を選べる「ふるさと納税」に
個人 4	20 番 一色美智子 議員	一括	1. 子どもの貧困対策について 2. 子ども食堂について 3. 子どもの見守りについて
個人 5	8 番 宮本　英彦 議員	一問 一答	1. 就学援助対象者へ小学校入学前のランドセル代支給について 2. 地域一括交付金・勅使グラウンドの諸課題について 3. 市税等の滞納問題について（その２）
個人 6	7 番 後藤　　学 議員	一問 一答	1. 一之御前安産水の湧水復活を 2. 区画整理への補助は資産価値上昇を見て適正に 3. ごみ有料化は市民の声聴き慎重に
個人 7	15 番 近藤　善人 議員	一問 一答	1. 教育環境について
個人 8	12 番 近藤　千鶴 議員	一括	1. 保育園の防災と安全管理について 2. 災害協定の推進について
個人 9	14 番 山盛さちえ 議員	一問 一答	1. 宅地開発の期待とリスクを考える 2. 「協働のまちづくり」の実現に向けて 3. 福祉サービスの質向上と利用者の適切なサービス選択のため、第三者評価の実施と情報公開を求める

個人 10	5 番 近藤ひろひで議員	一括	1. ふるさと納税の施策について 2. 災害時の軽トラック所有者の協力について
個人 11	19 番 三浦　桂司 議員	一括	1. 豊明市の人口増加策、区画整理事業 2. ゲリラ豪雨対策 3. 高齢化社会の到来への対応
個人 12	2 番 郷右近　修 議員	一括	1. 使いやすい自転車駐輪場を 2. 都道府県化で国民健康保険税を引き上げないように 3. 介護サービスの縮小、切り捨てが起きないように 4. 核兵器のない世界をめざして
個人 13	3 番 清水　義昭 議員	一問 一答	1. 婚活について
個人 14	16 番 杉浦　光男 議員	一括	1. 豊明市における産業用地の確保について 2. 行政代執行制度の的確な運用について
個人 15	1 番 富永　秀一 議員	一括	1. 世界気候エネルギー首長誓約を 2. 水上メガソーラーのデータ表示は保守作業を地元業者にできないか 3. 臨時財政対策債を発行して、他の市債の発行を抑えた方が有利であるのか証明を 4. 小規模校対策の一つとして、特色ある教育を行い、小規模特認校として、他の学区からも通えるようにしては 5. 前後駅前のレンタル自転車が利用されていないようですが、利用数向上策は
個人 16	11 番 近藤　郁子 議員	一問 一答	1. これからの高齢者の交通手段について

平成２９年　６月定例月議会一般質問受付表

受付期間　５月１７日～５月２４日正午

区分	受付番号	氏　名	受付日時	質問方式	質問項目件数	通告書枚数
個人	1	蟹井 智行	5月17日 9時 0分	☑一括 □一問	2	(2)
	2	早川 直彦	5月17日 9時 1分	☑一括 □一問	2	(3)
	3	ふじえ真理子	5月18日 8時44分	□一括 ☑一問	3	(3)
	4	一色美智子	5月18日 16時42分	☑一括 □一問	3	(3)
	5	宮本 英彦	5月22日 8時52分	□一括 ☑一問	3	(3)
	6	後藤 学	5月22日 11時00分	□一括 ☑一問	3	(3)
	7	近藤善人	5月23日 9時26分	□一括 ☑一問	1	(2)
	8	近藤千鶴	5月23日 9時30分	☑一括 □一問	2	(2)
	9	山盛さちえ	5月23日 15時47分	□一括 ☑一問	3	(3)
	10	近藤ひろひで	5月24日 9時13分	☑一括 □一問	2	(2)
	11	三浦桂司	5月24日 9時26分	☑一括 □一問	3	(3)
	12	郷右近修	5月24日 10時55分	☑一括 □一問	4	(4)
	13	清水義昭	5月24日 11時00分	□一括 ☑一問	1	(1)
	14	杉浦光男	5月24日 11時15分	☑一括 □一問	2	(2)
	15	富永秀一	5月24日 11時38分	☑一括 □一問	5	(5)
	16	近藤郁子	5月24日 11時54分	☑一括 □一問	1	(1)
			月　日　時　分	□一括 □一問		( )
			月　日　時　分	□一括 □一問		( )
			月　日　時　分	□一括 □一問		( )

種別	☑ 個人質問　　□ 代表質問 1 番　1 号	受付	平成 29 年 5 月 17 日 9 時　0 分
質問方式	☑ 一括質問一括答弁方式　　□ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成29年 5 月17日

豊明市議会議長　様

豊明市議会議員　蟹 井　智 行

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

事　項（件名）	豊明市子ども食堂開設に向けた準備等について
要　旨	豊明市子ども食堂を開設していただきたい。そのために必要な準備等について伺います。

1　子ども食堂の開設について

日本では、６人に１人の子どもが貧困状態にあると言われています。子どもの貧困率は上昇傾向にあります。なかでも、ひとり親家庭の貧困率は５０％を超え、深刻な状況となっています。各小学校では、児童の実態調査をしています。それによりますと、朝食を食べない、あまり食べないと答える子どもや夕食を食べない、あまり食べないと答える子どもが必ず存在します。

貧困が子どもに与える影響として、「食事が満足に摂れない」「病気の手当てが十分にできない」「学用品、遊び道具、学習塾などの不足」「コミュニケーション能力の不足」などが考えられます。育成環境の不良は、子どもの発育不良、学力不足、集団からの孤立を招き、人間形成時の大部分に甚大な影響を与えることにつながります。「ごはんは命と心を元気にしてくれる」と言います。手作りの食事やいっしょに食べる場を無償、もしくは、安価で提供する「子ども食堂」が、全国に広がっています。豊明市でも「子ども食堂」開設に向け準備していくお考えはありませんか。また、開設の考えがあるなら、市としては、どういう応援ができるか、聞かせていただきたいと思います。

種別	☑ 個人質問　　□ 代表質問 1 番　　2 号	受付	平成 29 年 5 月 17 日 9 時　0 分
質問方式	☑ 一括質問一括答弁方式　　□ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成29年 5 月17日

豊明市議会議長　様

豊明市議会議員　蟹 井　智 行

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

事　　項 （件名）	豊明市の教育に関する諸課題について
要　　旨	豊明市の教育に関する諸課題を２点伺います。

1　２名体制となったスクールソーシャルワーカーの成果と課題について

平成２８年度から、豊明市のスクールソーシャルワーカーが２名となりました。平成２７年度までの１名体制と比べて、どういう成果があったのか、具体的に教えていただきたい。また、スクールソーシャルワーカーが２名体制となったにもかかわらず、問題点があるとすれば、どういうところか、教えていただきたい。

2　どよう塾の成果と平成２９年度の方針について

平成２８年度のどよう塾の成果を卒業した中学３年生の感想などから教えていただきたい。また、平成２９年度は、予算を１８１万３千円と平成２８年度から３．１倍にしたので、その意気込みとか方針とか、今年度にかける考えを聞かせていただきたい。

種別	☑ 個人質問　□ 代表質問 2 番　1 号	受付	平成 29 年 5 月 17 日 9 時 01 分
質問方式	☑ 一括質問一括答弁方式　□ 一問一答方式		

一　般　質　問　通　告　書

平成２９年　５月１７日

豊明市議会議長　様

豊明市議会議員　　早川　直彦

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項（件名）	豊明市における地震・防災対策について問う
要　旨	本年度より業務継続計画（ＢＣＰ）を策定するための協議が始まり、その中で、災害時に行政の資源（人・物・情報）に制約がある状況下で優先的に実施すべき業務を特定し、業務の執行体制や対応手順、継続に必要な資源の確保など定めていくことになる。現在、策定済みの地域防災計画や避難所運営マニュアルなどの整合性も必要であり、万が一、被災した場合には的確に業務が遂行することができる計画が求められる。 また、木造住宅耐震診断、木造住宅の耐震改修費補助、耐震シェルターの利用促進のための検討や、福祉避難所開設時の要介護高齢者などの移動訓練の方法を改善する必要がある。 以上の点を踏まえ、地震・防災対策の取り組みについて質問する。 ①　業務継続計画（ＢＣＰ）の策定に当たり、どのような内容を盛り込むのか？ また、当市独自の取り組みを検討しているのか？ ②　業務継続計画と地域防災計画や避難所運営マニュアルとの関連性は？ ③　地域防災計画に定められている非常配備の場合の各班が実施する救助事務と、業務継続計画との関係は？ ④　業務継続計画には、災害時の職員の参集率を掲載するが、本市の場合の想定人数と割合は？

⑤　災害発生時の職員用の非常食や飲料水、毛布などの備えや、断水などで庁舎のトイレが使えない場合の対応は？

⑥　災害時に本庁舎や東館が利用できないことを想定しているのか？

⑦　庁舎内のパソコンなど、行政のデータや通信が使えない場合の対策は？

⑧　昭和５６年５月３１日以前に着工された住宅への耐震診断の利用促進の考えは？また、木造住宅の耐震改修費補助の利用促進の考えは？

⑨　昭和５６年６月１日から平成１２年５月３１日までの新耐震の木造住宅に対する耐震診断補助の考えは？

⑩　耐震率の低い住宅の取り壊し（除却）に対する補助の考えは？

⑪　耐震シェルターの利用促進策は？

⑫　防災ベッド、耐震テーブルへの補助の考えは？

⑬　昨年１１月１３日の大宮小学校で間米区自主防災訓練が開催され、私は、福祉避難所となる西部保育園への要介護高齢者などの移動訓練の開始時に、車いす・組み立て式リヤカーの取り扱いの指導をした。訓練における指導の改善は考えているのか？移動訓練時に目の見えない方や耳の聞こえない方への対応が無かったが市の考えは？

　また、要介護高齢者など乗用車やマイクロバスに乗車する際の指導の考えは？

種別	☑ 個人質問　□ 代表質問 2 番　2 号	受付	平成 29 年 5 月 17 日 9 時 01 分
質問方式	☑ 一括質問一括答弁方式　□ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成２９年　５月１７日

豊明市議会議長　様

豊明市議会議員　　早川　直彦

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項（件名）	ふるさと納税の課題と新たな取り組みへの考えを問う
要　旨	本年４月１日、総務大臣より各都道府県知事あてに、ふるさと納税に係る返礼品の送付等について通知され、その文章の冒頭に、返礼品について地方団体間での競争が過熱し、一部の地方団体では、ふるさと納税の趣旨に反するような返礼品が送付されていることが書かれている。 また、返礼品として３割を超える返礼割合のものを送付している地方団体については、速やかに３割以下にすることを求めている。 現在、実施中のふるさと納税についての考えや、新たな取り組みを実施する考えについて問う。 ①　当市が実施しているふるさと納税で返礼品として３割を超える返礼割合のものはどれだけあるか？ ②　３割を超える返礼品については、３割以下とするのか？ ③　ふるさと納税の返礼品に関する有識者の意見の概要の中に、地元の人が現に住んでいる地元市町村に寄付を行なった場合の返礼品は禁止すべきとあるが、当市の考えは？また、高額な返戻品に対する考えは？ ④　返礼品を伴わない、ふるさと納税の考えはないか？　寄付を活用したまちづくりを推進するためにも、設定したメニューの中で目標額を定め、目標額に達した時点でメニューを実施するということは可能か？

種別	☑ 個人質問　　□ 代表質問 3 番　　1 号	受付	平成 29 年　5 月　18 日 8 時　44 分
質問方式	□ 一括質問一括答弁方式　　☑ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成　29 年　5 月 18 日

豊明市議会議長　様

豊明市議会議員　　ふじえ 真理子

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項（件名）	色覚検査の実施状況と今後の対応は
要　旨	小中学校で毎年行なわれている健康診断。学校保健法施行規則の一部改正により、平成 15 年度からは色覚検査が健康診断の必須項目から削除されました。その後の対応は、自治体によって様々なようです。 本市における学校での色覚検査の実施状況と今後の対応等について伺います。 ① 色覚検査が必須項目から削除された以降、本市ではどのような対応をとられてきましたか？ ② 色覚検査にかかる費用はいくらですか。 ③ 色覚異常と判定された子どもたちへの、学校での配慮はどのように行なわれていますか？

種別	☑ 個人質問　□ 代表質問 3 番　2 号	受付	平成 29 年 5 月 18 日 8 時 44 分
質問方式	□ 一括質問一括答弁方式　☑ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成 29 年 5 月 18 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員　ふじえ 真理子

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項（件名）	防犯カメラ設置補助及び運用について
要旨	平成 29 年度当初予算の主要事業として、防犯カメラ設置費の一部補助が新設されました。予算特別委員会での説明では、補助率4/5、上限 20 万円×10 基分（計 200 万円）を計上とのことでした。昨年夏頃に市が全 27 区に調査した際、60 基の防犯カメラ設置要望が出たと聞いています。今後の進め方と運用について市の方針を伺います。 ① 10 基を超える要望があった場合、どのように対応していかれますか？ ② 本市には「防犯カメラの設置及び運用に関する要綱」があります。設置費の一部を市が補助し、区が設置する防犯カメラにも適用されますか？ ③ 運用にあたっては市民の権利保護・安心につなげていくために、一定のルールが必要と考えます。「防犯カメラ設置及び運用に関する条例（仮）」制定の必要性について、市の見解は？

種別	☑ 個人質問　□ 代表質問 3 番　3 号	受付	平成 29 年 5 月 18 日 8 時 44 分
質問方式	□ 一括質問一括答弁方式　☑ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成 29 年 5 月 18 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員　ふじえ 真理子

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項（件名）	具体的な使途を選べる「ふるさと納税」に
要旨	「ふるさと納税」の返礼合戦の過熱化問題が注目され、総務省は全国の自治体に換金性の高い返礼品は自粛するよう要請・通達を幾度か出しています。「ふるさと納税」そもそも論についても話題となっています。これまでにも一般質問で取り上げてきましたが、以下について伺います。 ① H28 年度、応援寄付金として本市に入ってきたお金はいくらですか？ ② 返礼品、PR 活動等に市が使ったお金はいくらですか？ ③ 豊明市民が他の市町へふるさと納税したことによって、寄付控除を受け、本来、本市に入ってくる税金が外へ流れていった分はいくらですか？ ④ 市ホームページへの掲載内容について ⑤ 再度、提案させて頂きます。具体的な事業名を挙げて寄付を募るやり方を取り入れてはいかがでしょうか。

種別	☑ 個人質問　　□ 代表質問 4 番　1 号	受付	平成２９年　5月　18 日 16 時　42 分
質問方式	☑ 一括質問一括答弁方式　　□ 一問一答方式		

一　般　質　問　通　告　書

平成　２９　年　５　月　１８　日

豊明市議会議長　様

豊明市議会議員　　一色　美智子

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項（件名）	子どもの貧困対策について

要　旨

近年子どもの貧困が大きな社会的課題となっています。
全ての子どもたちが夢と希望を持って成長していける社会の実現を目指して、子どもの貧困対策を総合的に推進するための大綱が、平成２６年８月２９日に閣議決定されました。子どもは国の宝であります。そこで伺います。

１、　子どもの貧困の実態について

２、　プラットフォームとしての学校の役割をどのように捉えているのかお尋ねいたします。

３、　就学援助について
「ランドセル等新入学児童生徒学用品費」の入学前支給を可能にするための対応について

４、　ひとり親家庭に対する支援について

種別	☑ 個人質問　　□ 代表質問 4 番　2 号	受付	平成２９年　５月　18 日 16 時 42 分
質問方式	☑ 一括質問一括答弁方式　　□ 一問一答方式		

一　般　質　問　通　告　書

平成　２９　年　５　月　１８　日

豊明市議会議長　様

豊明市議会議員　　一色　美智子

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項（件名）	子ども食堂について

要　旨

家庭の事情などで一人で食事をする子どもらに無料・低価格で食事を提供する「子ども食堂」が各地に広がっています。

本市においても取り組んではどうかと考え伺います。

種別	☑ 個人質問　　□ 代表質問 4 番　3 号	受付	平成２９年　5月　18 日 16 時　42 分
質問方式	☑ 一括質問一括答弁方式　　□ 一問一答方式		

一　般　質　問　通　告　書

平成　２９　年　５　月　１８　日

豊明市議会議長　様

豊明市議会議員　　一色　美智子

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項（件名）	子どもの見守りについて

要　旨

４月１４日、子どもを見守る立場にある人物が　容疑者として逮捕されるという衝撃的な事件が起きました。

地域にとってはあまりにも衝撃的で、前途ある幼い命を奪ったばかりでなく、地域の絆を傷つけ、日本の信用さえおとしめる結果を招いた極めて悪質で罪深い事件だと思います。

社会ぐるみ、地域ぐるみで安全策を見直す契機としなければなりません。

どのような認識を持たれているのか伺います。

種別	☑ 個人質問　　□ 代表質問 5 番　　1 号	受付	平成 29 年　5 月　22 日 8 時 52 分
質問方式	□ 一括質問一括答弁方式　　☑ 一問一答方式		

一　般　質　問　通　告　書

平成２９年５月２２日

豊明市議会議長　様

豊明市議会議員　宮本　英彦

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項（件名）	就学援助対象者へ小学校入学前のランドセル代支給について
要　旨	「要保護児童生徒の就学援助費補助」は国が１／２、市町村が１／２の負担となっていますが、小学校へ入学する就学援助対象の子どもに対する学用品等（ランドセル代）は４月以降しか支給されないことになっていましたが、平成 29 年 3 月 31 日付で各市町村の教育委員会宛に改正内容が発出され、就学援助費の入学前支給が可能になりました。 そこで、次について質問します。 １．本市における平成 30 年入学の小学校新一年生からの取扱いについて。 以上

種別	☑ 個人質問　□ 代表質問 5 番　2 号	受付	平成 29 年　5 月　22 日 8 時　52 分
質問方式	□ 一括質問一括答弁方式　☑ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成２９年５月２２日

豊明市議会議長　様

豊明市議会議員　宮本　英彦

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項（件名）	地域一括交付金・勅使グラウンドの諸課題について
要　旨	① 地域一括交付金制度は平成24年4月スタートし既に5年が経過、地域に根付いた制度になっています。そこで、各区に交付されている地域一括交付金は市民一人当たり平等に交付されているかなど、地域一括交付金に関する諸課題について質問します。 ② 平成25年に出された「豊明市スポーツ推進計画」によると、市のスポーツ施設に対する満足度はわずか20%と低く、8割の市民が不満足と応えています。一方、第5次総合計画の第2次実行計画において、勅使グラウンドの改修予算として約2億4千万が計上されています。 そこで、勅使グラウンド・勅使会館などを含めた、勅使グラウンド一体を運動公園化にする考えはないか、あるいは勅使グラウンドの駐車場不足問題など勅使グラウンドに関する諸課題について質問します。 以上

種別	☑ 個人質問　　□ 代表質問 5 番　　3 号	受付	平成 29 年　5 月　22 日 8 時　52 分
質問方式	□ 一括質問一括答弁方式　　☑ 一問一答方式		

一　般　質　問　通　告　書

平成２９年５月２２日

豊明市議会議長　様

豊明市議会議員　宮本　英彦

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項（件名）	市税等の滞納問題について（その２）
要　旨	市税等の滞納問題については、28 年度 3 月議会において一般質問したところでありますが、質問項目が多いことなどにより再質問できませんでしたので、改めて一般質問で取り上げました。 1．前回の一般質問の 4 つの提案に関する回答について。 2．生活保護費返還金の滞納について。 3．市税及び下水道使用料収入未済額（滞納残高）の内、法人の滞納について。 4．保育料の滞納について。 5．平成 29 年 2 月 1 日付財政課事務連絡「豊明市債権管理条例施行に伴う債権管理について」について。 6．滞納繰越額の収納率に対する数値目標について。 以上

種別	☑ 個人質問　　☐ 代表質問 6　番　1　号	受付	平成　29年　5　月 22 日 11 時　0　分
質問方式	☐ 一括質問一括答弁方式　　☑ 一問一答方式		

一　般　質　問　通　告　書

平成　29　年　5　月 22 日

豊明市議会議長　様

豊明市議会議員　　後　藤　　学

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項（件名）	一之御前安産水の湧水復活を
要旨	市指定文化財の一之御前安産水は、一之御前社の広大な境内地に降った雨が地下水となって湧き出るもので、かつては豊富な水量がありましたが、昭和５６年、隣接する沓掛小学校の体育館建設工事の影響で激減し、さらに、その後の校舎建設工事によって完全に枯渇し、やむを得ず水道水で代替しているのが実情です。 一之御前安産水は、豊明市の観光マップでも「室町時代、沓掛城主の娘がこの清水でのどを癒し、安産することができたと伝えられ、以来、多くの妊婦が安産祈願に清水を求めて訪れている」と記されています。 その清水が、実は中部水道企業団の水道水ということでは一之御前社の御利益もなく、羊頭狗肉のそしりは免れません。 現在、保存会の中でも、井戸を設けて地下水を取り出し、本物の清水を復活しようという動きもありますが、文化財指定し観光 PR している市としては、どのような対応を考えていますか。 1.長期にわたって清水の湧出がないことを承知しているか？ 2.沓掛小学校の体育館・校舎の建設工事の影響をどう認識しているか？ 3.井戸による安産水復活をどう支援していくのか？

種別	☑ 個人質問　□ 代表質問 6 番 2 号	受付	平成 29年 5 月 22 日 11 時 0 分
質問方式	□ 一括質問一括答弁方式　☑ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成 29 年 5 月 22 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員　後 藤 学

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項（件名）	区画整理への補助は資産価値上昇を見て適正に
要旨	豊明市の宅地開発は、阿野平地区画整理が着手以来８年を経てようやく大詰めを迎え、また、寺池地区、間米地区でも区画整理への動きが本格化するなど、大きく動き始めています。 今後、順調に進んで人口増加・まちの活性化へとつながることを大いに期待しますが、一方、こうした開発には莫大な財政支出が伴うことも事実です。 開発の明るい面ばかりに目を奪われて財政支援が過大となり、厳しさが予測される将来の財政運営に負担とならないようにすることが肝要です。 まちがっても、開発による地主の資産形成に一般市民の税金が過大に投入され、そのあおりで少子高齢化等により生じる様々な行政需要への対応に影響が出るような事態は避けなければなりません。 最近の開発を検証しつつ、今後を展望しながら質問いたします。 1.阿野平地区画整理によって土地の資産価値はどう変わったか？ 2.市としての財政支出、税収見込みなどの収支をどう見込んでいるか？ 3.寺池・間米地区の区画整理により土地の資産価値はどう変わるか？ 4.昨年度の区画整理事業支援制度検討調査の結果概要と今後の方針は？

種別	☑ 個人質問　　□ 代表質問 6 番　3 号	受付	平成 29年 5 月 22 日 11 時 0 分
質問方式	□ 一括質問一括答弁方式　　☑ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成 29 年 5 月 22 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員　後 藤 学

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項（件名）	ごみ有料化は市民の声聴き慎重に
要旨	豊明市のごみ処理行政は、先人たちの努力により早くからきめ細かい分別収集に取り組むとともに、容器包装リサイクルや生ごみ堆肥化、レジ袋廃止等を県下他市に先駆けて実施するなど、行政・市民・事業者協働で先進性を発揮してきました。 その結果、県下平均と比較してもリサイクル率は高く、一人当たりの生活系ごみの量は少なく、処理に係る経費も低く抑えられています。 こうした状況下、今年３月の議会全協で、当局側より家庭ごみの有料化について東部知多衛生組合構成市町で調査研究していく、との報告がありました。 ごみ有料化に対しては、実施直後はごみ減量効果があってもじきに元に戻ってしまう、税の二重取りであるなど批判もあり、大きな問題であると考えます。 構成市町で足並みをそろえ実施の方向での調査・研究かと思いますが、その経緯は適宜市民に公開するとともに、市民の意見を聴き、ごみ問題への対応をともに考える姿勢で進めるよう求めて質問します。 1.行革で見送ったごみ有料化をなぜいま調査・研究するのか？ 2.調査・研究の結論を出す時期やそれまでのスケジュールは？ 3.ごみ有料化前にしておくべき市の施策は何を考えているか？

種別	☑ 個人質問　□ 代表質問 7 番　1 号	受付	平成 29 年 5 月 23 日 9 時 26 分
質問方式	□ 一括質問一括答弁方式　☑ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成 29 年 5月 23 日

豊明市議会議長 殿

豊明市議会議員　近藤善人

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	教育環境について
要 旨	① 中学校の部活動について

・愛知県教育委員会は3月27日、公立の中学・高校での部活動の休養日について基準を決めました。4月から、中学校は平日を含めた週2日休みを「必須」とし、事実上義務化しました。本市の対応は

・一週間当たりの休養日と活動時間は

・教員指導者及び外部指導者の現状は

・顧問をしている教員の割合、競技経験のない部活動の指導を行っている教員の割合は

・教員には顧問をする・しないの選択肢があると思いますがこの点についての考えは。また、生徒の入部の選択肢については

・教職員の在校時間はどれくらいで、どのように把握しているか

② 中一ギャップを生まないための取り組み及び解消について

・本市の学校現場では中一ギャップの現状をどのように把握され、幼保・小中学校間の緊密な連携体制の確立について、どのような対策をとっているか具体的な取り組みについて、数値を交え示してください

・現在、3中学の加配教員の現状は

・「中一ギャップ解消検討会議」を設置し、年間指導計画の策定の考えは

③ 学校給食について

・本市での食べ残しの量（割合）はどれくらいか。牛乳の飲み残しは。また、各学校においての堆肥化などのとりくみについて．

・食育について教育委員会としてどのような指導をしているか

・学校給食甲子園への参加について

④ 現在、病気やけが、出産（育休）以外で休職している教職員数は。また、28年度に行われたストレスチェックの結果とその対策について

種別	☑個人質問　□ 代表質問 8 番　1 号	受付	平成 29 年 5 月 23 日 9 時 30 分
質問方式	☑ 一括質問一括答弁方式　□ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成29年 5 月 23 日

豊明市議会議長　様

豊明市議会議員　　近藤　千鶴

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項（件名）	保育園の防災と安全管理について
要　旨	火災・地震等の災害の発生に対し園児及び職員の安全確保をするとともに、保育の円滑な実施等を図るため、園児の発達段階、地域の実情、過去の災害発生事例等を踏まえながら、保育園の防災に関する計画を作成する必要はあります。 そして、防災計画は実際の災害対応や防災訓練等を通して内容を検証し、継続的に見直しを続けていく必要があるのではないかと考えます。 保育園の防災と安全管理についてどのようにお考えかお伺いいたします。

種別	☑個人質問　□ 代表質問 8 番　2 号	受付	平成 29 年 5 月 23 日 9 時 30 分
質問方式	☑ 一括質問一括答弁方式　□ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成 29 年 5 月 23 日

豊明市議会議長　様

豊明市議会議員　　近藤　千鶴

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項（件名）	災害協定の推進について
要　旨	大規模災害発生時には、ライフラインや情報通信網の途絶え、庁舎や公共施設の損壊、職員の負傷などにより被災自治体の災害対応能力は著しく低下します。 このため、被災自治体単独では多岐の分野に渡り、かつ膨大な量の応急復旧活動を満足に遂行できないという事態が生じます。 このような事態に対処する手段の一つとして自治体と民間事業者等と災害協定を締結しています。 そこでお伺い致します。 ① 現在、締結している自治体・民間事業の実績について ②災害対応型紙カップ式自販機の増設のお考えは ③災害協定の今後の予定 ④災害協定の今後の推進についてのお考えは

種別	☑個人質問　□代表質問 9 番　1 号	受付	平成 29 年 5 月 23 日 15 時 47 分
質問方式	□一括質問一括答弁方式　☑一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成２９年5月２３日

豊明市議会議長　様

豊明市議会議員　山盛　さちえ

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告します。

発言事項	宅地開発の期待とリスクを考える

本市の将来人口は平成２７年の 69,700 人をピークに平成３７年には約 2,000 人減ると見込まれるが、人口増加策に取り組むことで第５次総合計画は 71,000 人を目標とした。また、都市マスタープランでは目標人口達成のため、約 3,000 人分の新たな住宅地として約５０ha が必要と想定した。

名古屋都市計画区域マスタープランによると平成３２年までに豊明市の周辺自治体だけで 443ha の土地区画整理事業等が予定され、それ以外の東郷町中央土地区画整理事業や日進市の３地区を合わせると事業面積は約 538ha となり、大量の人口流入が進むと思われる。

本市の土地区画整理事業は同プランにはなく、阿野平地地区（1.6ha)、寺池地区（約 6ha)、間米南部地区（約 20ha）は進行中だが、近隣市町にかなりの遅れを取っている。

・開発により見込まれる人口増数と期待される効果は？

・タイミング的に人口減少が進む中での宅地販売となるが、どのようなリスクが考えられるか？　その回避策は？

・空き家の活用策は進んでいるのか？

・住宅地開発とまちの魅力が合わさってこそ豊明市が選ばれると思うが、子育て世帯を対象にした魅力づくりはどのように進めるのか？

種別	☑個人質問　□代表質問 9番　2号	受付	平成 29 年 5 月 23 日 15 時 47 分
質問方式	□一括質問一括答弁方式　☑一問一答方式		

一般質問通告書

平成２９年５月２３日

豊明市議会議長　様

豊明市議会議員　山盛　さちえ

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告します。

発言事項	「協働のまちづくり」の実現に向けて

前回に続き『市民自治・協働のまちづくり』の実現に向けて問う。

「協働のまちづくり」は、自治基本計画ではなく最上位計画である第５次総合計画推進のマネジメントでやっていく、計画に盛り込まれた多様な主体者が協力してまちづくりを進める「役割期待値」や「市民ができること」により市民参加を促し、自治の推進を図る、といった旨の答弁があったが、それらはどのように実施するのか？

「豊明市協働推進計画」の新規・拡大事業の実施目標年度の記載については、内部や協働推進委員会で協議・検討し進める、と答弁された。その後の進捗状況は？

「協働のまちづくり」はすべての事業推進において日常業務化されているから予算化されるのはわずか、職員は頻繁に地域にも出向いている、とも答弁された。そこで、昨年度、地域や団体に出向いた担当課とその職員数、時間数（その内の時間外勤務の状況）はどのくらいか？また、制度化なしに定着できるのか？

種別	☑個人質問　□代表質問 9 番　3 号	受付	平成 29 年 5 月 23 日 15 時 47 分
質問方式	□一括質問一括答弁方式　☑一問一答方式		

一　般　質　問　通　告　書

平成２９年5月２３日

豊明市議会議長　様

豊明市議会議員　山盛　さちえ

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告します。

発言事項	福祉サービスの質向上と利用者の適切なサービス選択のため、第三者評価の実施と情報公開を求める

社会福祉法第７８条第１項は、「社会福祉事業の経営者は、自らその提供する福祉サービスの質の評価を行うこと、その他の措置を講ずることにより、常にサービスを受ける者の立場に立って良質かつ適切な福祉サービスを提供するよう努めなければならない」としている。第三者評価事業はサービスの質の向上に結びつけることを目的とし、評価結果等の情報公開は、利用者の適切なサービス選択に資するための情報となる。

厚労省は平成２６年４月１日の「福祉サービス第三者評価事業に関する指針について」の通知で、平成１６年の指針、評価基準や公表等のガイドラインを見直すとした。また、厚労省は、平成２８年３月１日に「保育所における第三者評価の実施について」通知し、平成３１年度末までに全ての保育事業者が第三者評価の受審が行われることを目指すとした。さらに、障害者・児福祉サービスについては平成２９年２月に、高齢者福祉サービスは平成２９年３月に、評価基準ガイドラインを示した。

本市で提供されている福祉サービスの第三者評価の実施とその結果公表の状況、受審率向上のための本市の取り組みについて問う。

種別	■ 個人質問　□ 代表質問 10 番　1 号	受付	平成　29年　5月　24日 9 時 13 分
質問方式	■ 一括質問一括答弁方式　□ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成29年 5月24日

豊明市議会議長　様

豊明市議会議員　近 藤 ひ ろ ひ で

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 （件名）	ふるさと納税の施策について
要　旨	本市のふるさと納税は、小浮市長の施策見直し並びに創生推進室の尽力により順調に推移しています。しかしながら全国では返礼品競争の過熱が問題視され、総務省が本年４月１日付で返礼割合を３割以下などにするよう通知要請しました。そこで本市に通知にあたるような返礼品があるのか、また今後の方針等について伺います。 １.総務省通知に当てはまる返礼品がありますか。 ２.返礼品で特徴的なものはありますか。 ３.納税いただく方の傾向と、リピート率について。 ４.納税いただいた方々へ、本市からお礼状等を発送していますか。

種別	■ 個人質問　□ 代表質問 10 番　2 号	受付	平成　29年　5月　24日 9 時 13 分
質問方式	■ 一括質問一括答弁方式　□ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成29年 5月24日

豊明市議会議長　様

豊明市議会議員　近 藤 ひ ろ ひ で

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 （件名）	災害時の軽トラック所有者の協力について
要　旨	本市は軽トラックの所有者が多いことが特徴的であります。 そこで災害時に軽トラック所有者の皆様に、人車共にご協力いただくシステムを構築できないでしょうか。たとえば仮称[軽トラ協力隊]として事前にボランティア登録していただき、災害時や非常時に物資搬入や移動に協力いただくシステムです。事前の要請打合せや豊明市自主防災組織連合会とのリンクについても調整が必要ですが、登録者ご自身の防災意識また自助意識の向上にもつながり、地域の防災力向上にも寄与できるのではないでしょうか。そこで以下について質問します。 1.市内の軽トラック所有者の把握は出来ますか。 2.システム構築する場合に、どのような方法が考えられますか。

次種別	☑ 個人質問　11 番　1 号	受付	平成 29 年　5 月　24 日　9 時 26 分
質問方式	一括質問　一括答弁方式		

一　般　質　問　通　告　書

平成 29 年　5 月　24 日

豊明市議会議長　様

豊明市議会議員　三浦　桂司

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項（件名）	**豊明市の人口増加策、区画整理事業**

要　旨

1、　間米南部の区画整理の現状

2、　寺池地区の区画整理の現状

3、　まちづくりを進める上での課題

4、　農業振興地域解除等市街化調整区域から市街化区域に編入手続きは（減歩と清算金の説明）

5、　区画整理組合設立のスケジュールは

6、　地権者との話し合い、事業の進め方は

7、　推進に向けての人的、公的支援は

次種別	☑ 個人質問 11 番 2 号	受付	平成 29 年 5 月 24 日 9 時 26 分
質問方式	一括質問 一括答弁方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成 29 年 5 月 24 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 三浦 桂司

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項（件名）	**ゲリラ豪雨対策**

要 旨

境川氾濫に係る情報伝達訓練及び避難訓練において

1、 今回の訓練目的、主眼をどこにおくのか、低地にあるグループホーム対策は

2、 地域防災マップ策定した場合、各区・各町内の負担か

3、 境橋付近に水位計を設置出来ないか

次種別	☑ 個人質問　11 番　3 号	受付	平成 29 年　5 月　24 日　9 時 26 分
質問方式	一括質問　一括答弁方式		

一　般　質　問　通　告　書

平成 29 年　5 月　24 日

豊明市議会議長　様

豊明市議会議員　三浦　桂司

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項（件名）	**高齢化社会の到来への対応**

要　旨

1、　介護予防・日常生活支援総合事業の現状

2、　介護保険施設等の入退所の基準は

3、　認知症対策、高齢者ひとり歩き対策、バーコードグッズのその後

種別	☑ 個人質問　□ 代表質問 12 番　1 号	受付	平成 29 年 5 月 24 日 10 時 55 分
質問方式	☑ 一括質問一括答弁方式　□ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成２９年５月２４日

豊明市議会議長　様

豊明市議会議員　　郷右近修

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項（件名）	使いやすい自転車駐輪場を
要　旨	市営駐輪場は通勤通学に駅を利用する市民にとって、なくてはならない施設です。特に前後駅北側の駐輪場は沢山の高校生・大学生が利用していますが、施設の整備が必要ではないでしょうか。利用者が集中する朝は自転車の台数に対しスペースが狭いため駐輪しづらく、整理にあたる職員の負担も重いです。また、防犯性を高めることにもつながると思うので、市営駐輪場を整備して使いやすくするべきではないでしょうか。

種別	☑ 個人質問　□ 代表質問 12 番　2 号	受付	平成 29 年 5 月 24 日 10 時 55 分
質問方式	☑ 一括質問一括答弁方式　□ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成２９年５月２４日

豊明市議会議長　様

豊明市議会議員　　郷右近修

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 （件名）	都道府県化で国民健康保険税を引き上げないように
要　旨	平成３０年度から都道府県が国民健康保険の保険者となり、市町村の国民健康保険行政を統括・監督する仕組みが導入されます。

先日、豊明市のひとりあたりの納付額が１２万９千８百円に引き上がる愛知県の試算が公表されました。平成２７年度と比べて大幅な負担増であり、市民の生活がさらに苦しくなるのではないでしょうか。加入者の多くが年金生活者や非正規雇用者となったことを踏まえ、払うことができる保険料にするべきではないかと考え、以下の点についても質問します。

短期保険証の発行について

新たな滞納者が生まれることについて

一般会計の繰り入れについて

収納率を引き上げることについて

納付額を引き下げるよう県へ要請することについて

種別	☑ 個人質問　□ 代表質問 12 番　3 号	受付	平成 29 年 5 月 24 日 10 時 55 分
質問方式	☑ 一括質問一括答弁方式　□ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成２９年５月２４日

豊明市議会議長　様

豊明市議会議員　　郷右近修

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 （件名）	介護サービスの縮小、切り捨てが起きないように
要　旨	地域支援事業がはじまり１年が経ちます。要支援１・２の介護サービスを保険給付から外し基準緩和サービスへ置き換えが進められました。政府が地域包括ケアシステムのモデルとしている自治体では要介護認定を受けさせない、サービスを縮小する等の問題が出ています。また、要介護の認定率などを通じて、各自治体が給付費削減競争をさせられようとしており、福祉制度の在り方が問われています。 地域支援事業実施後の介護認定の申請者数について 地域支援事業実施後の要介護の認定率について 介護離職者について サービス利用料の三割負担について

種別	☑ 個人質問　□ 代表質問 12 番　4 号	受付	平成 29 年 5 月 24 日 10 時 55 分
質問方式	☑ 一括質問一括答弁方式　□ 一問一答方式		

一　般　質　問　通　告　書

平成２９年５月２４日

豊明市議会議長　様

豊明市議会議員　　郷右近修

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項（件名）	核兵器のない世界をめざして
要　旨	今年の３月に国連で核兵器禁止条約の会議が行われました。その非人道的性質が共通認識となり、初めて核兵器が違法化されようとしています。この画期的取り組みが世界的な注目を集めている中、政府はこの会議に出席しながらも、交渉には参加しないと表明し、被爆者の核兵器廃絶の願いにこたえようとしません。そこで、市長が核兵器禁止条約の交渉開始等を求める署名に署名し豊明市からも核兵器のない世界をめざすメッセージを発信してはどうでしょうか。

種別	☑ 個人質問　□ 代表質問 13番　1号	受付	平成 29 年 5 月 24 日 11 時 00 分
質問方式	□ 一括質問一括答弁方式　☑ 一問一答方式		

一　般　質　問　通　告　書

平成２９年５月２４日

豊明市議会議長　殿

豊明市議会議員　　清 水　義 昭

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項（件名）	婚活について

要　　旨

昨今「少子高齢化」という言葉をよく耳にする。

高齢者が増加することについては、医療技術の進歩などにより長寿命化していることや、団塊の世代が高齢者層となることなどから、避けて通ることは難しい。

しかしながら、少子化については、手立てを施すことにより、和らげることができる可能性がある。

子どもを産み、育てる前段階とも言える「結婚」に対する支援を行うことで、現在進めている区画整理による市内新規宅地に、生産年齢の世代が新居を構えることも考えられる。

そこで、本市における結婚支援、いわゆる「婚活」について、下記の項目を中心にお聞きする。

＊ これまでの婚活に対する施策の経緯について
＊ 結婚と出生に関する本市の実態、傾向、分析について
＊ 婚活に対する総合的な見解、現在の計画について
＊ 若者の交流の場を設けることについて
＊ 他市町村、県、国、民間との連携について

種別	☑ 個人質問　☐ 代表質問 14 番　1 号	受付	平成 29 年 5 月 24 日 11 時 15 分
質問方式	☑ 一括質問一括答弁方式　☐ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成 29年 5 月 24日

豊明市議会議長　様

豊明市議会議員　　杉浦　光男

次の事項に関し　一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項（件名）	豊明市における産業用地の確保について

要　　旨

第５次総合計画並びに第３次豊明市都市計画マスタープランにおいて、これまで以上に産業ゾーンが多く位置づけられ、市の積極性を感じている。そこで次のことを伺う。

1　今年度、柿の木周辺地区及び豊山周辺地区において、産業団地整備検討事業が予算に盛り込まれているが、複数ある産業ゾーンのうち、これら両地区が検討対象となった理由について

2　両地区のこれまでの取組みの経緯及び今年度の予定について

種別	☑ 個人質問　□ 代表質問 14 番　2 号	受付	平成 29 年 5 月 24 日 11 時 15 分
質問方式	☑ 一括質問一括答弁方式　□ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成 29年 5 月 24日

豊明市議会議長　様

豊明市議会議員　　杉浦　光男

次の事項に関し　一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項（件名）	行政代執行制度の的確な運用について

要　　旨

1　法治主義の実現のために行政代執行制度を市当局はどのように考えているか。

2　市に行政代執行の対象となる事象はあるか。

種別	■ 個人質問　□ 代表質問 15 番　1 号	受付	平成 29 年　5 月　24 日 11 時　38 分
質問方式	■ 一括質問一括答弁方式　□ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成２９年　５月２４日

豊明市議会議長　様

豊明市議会議員　富永 秀一

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項（件名）	世界気候エネルギー首長誓約を
要　旨	地球温暖化が進行する中、世界の都市が連携して温室効果ガスの排出量を削減していこうというプロジェクトが広がっています。これは、国家の枠を超えて自治体の首長が気候変動緩和策、適応策の取り組みを誓い、情報発信、アピールしていこうというもので、119 か国 7100 以上の自治体が参加しています。 近隣でも岡崎市、豊田市、安城市、知立市、みよし市が参加する見込みになっています。 当市も、水上メガソーラーが発電を開始したところでもあり、今後の街づくりの一つの指針とするためにも、世界気候エネルギー首長誓約に参加する考えはありませんか。

種別	■ 個人質問　□ 代表質問 15 番　2 号	受付	平成 29 年　5 月　24 日 11 時 38 分
質問方式	■ 一括質問一括答弁方式　□ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成２９年　５月２４日

豊明市議会議長　様

豊明市議会議員　富永 秀一

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項（件名）	水上メガソーラーのデータ表示は 保守作業を地元業者にできないか
要　旨	水上メガソーラーの現在の発電出力や累計の発電量、CO2 削減量などを Web で公開することを保守会社と検討するということでしたが、まだ行われていません。どのような予定になっていますか。 また、ここまでの発電状況は順調ですか。 埼玉県桶川市の日本初の水上メガソーラーを視察した際、業者が東京からモニターしていて、時々異常をみつけてはパネルや浮きを修理、交換していくが、可能な作業は地元の業者にやってもらっているとのことでした。 本市では保守の態勢はどうなっていますか。地元の業者にも協力してもらうことは可能ですか。

種別	■ 個人質問　□ 代表質問 15 番　3 号	受付	平成 29 年　5 月　24 日 11 時　38 分
質問方式	■ 一括質問一括答弁方式　□ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成２９年　５月２４日

豊明市議会議長　様

豊明市議会議員　富永 秀一

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項（件名）	臨時財政対策債を発行して、他の市債の発行を抑えた方が有利であるのか証明を
要　旨	平成 29 年度の予算審査などで、臨時財政対策債は利率が低く交付税措置も行われるので有利で、他の市債の発行を優先して抑えた方が有利であるとの答弁がありました。 実際にそうなるのか、例えば、昨年度、臨時財政対策債を発行可能額一杯まで発行し、他の市債の発行をやめていたら、総返済額にどの程度の差が出ていたか、など分かりやすい例で、本当に有利なのか証明できますか。 また、本当に有利なのであれば、今年度、臨時財政対策債の発行可能額一杯まで発行し、他の起債を抑える運用をしますか。

種別	■ 個人質問　□ 代表質問 15 番　4 号	受付	平成 29 年　5 月　24 日 11 時 38 分
質問方式	■ 一括質問一括答弁方式　□ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成２９年　５月２４日

豊明市議会議長　様

豊明市議会議員　富永 秀一

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 （件名）	小規模校対策の一つとして、特色ある教育を行い、小規模特認校として、他の学区からも通えるようにしては
要　旨	三重県鈴鹿市の合川小学校では、文部科学大臣指定の教育課程特例校として、英語教育に力を入れ、またIT化も進めるなど特色ある教育を打ち出し、現在の住所のままで他の学区からも通える小規模特認校制度を使い、児童数を増やし、複式学級になりそうな所を回避しました。 クラス替えを可能にする、小規模校の児童増加策として、また豊明市の教育水準向上策としても有効と思われますが、検討する考えはありませんか。

種別	■ 個人質問　□ 代表質問 15 番　5 号	受付	平成 29 年　5 月　24 日 11 時　38 分
質問方式	■ 一括質問一括答弁方式　□ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成２９年　５月２４日

豊明市議会議長　様

豊明市議会議員　富永 秀一

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 （件名）	前後駅前のレンタル自転車が利用されていないようですが、 利用数向上策は
要　旨	３月から始まった、前後駅前の無料レンタル自転車ですが、 貸し出されている様子を見たことがありません。利用状況は どうなっていますか。 当日でも申し込めるようにする、利用可能時間を延ばす、案内表示をする などの利用数向上策は考えられませんか。

種別	☑ 個人質問　□ 代表質問 16 番　1 号	受付	平成 29 年 5 月 24 日 11 時 54 分
質問方式	☑ 一括質問一括答弁方式　□ 一問一答方式		

一般質問通告書

平成２９年５月２４日

豊明市議会議長　様

豊明市議会議員　近藤郁子

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項（件名）	これからの高齢者の交通手段について
要　旨	

高齢者の運転時の事故多発により、免許更新時の適性検査がより厳しくなり、また自主返納を選択する方も次第に増えている中、交通手段に不便な地域では日常生活の現状維持がしにくいこともあり、返納出来ない方が多い。

豊明市では、産業振興課からとよあけ創生推進室に所管を変更するなどして積極的に対応を図っている。

そこで、今回は高齢者に重点を置いて、その対策について伺います。

① 5月19日には豊明市地域公共交通活性化協議会と合同で地域公共交通会議が開催されたが、その中のひまわりバスの実績報告について

② 同じく地域公共交通網形成計画について、

③ 高齢者の交通手段の確保については、とよあけ創生推進室のみでなく、高齢者福祉課との連携が必須であると考えますが、部、課をまたいでの連携について

④ 今後の市の目標とスケジュールについて